

福岡空港の総合的な調査に係る  
PI活動(ステップ3)の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港調査PI有識者委員会委員 竹林 幹雄
-------------	------------------------

日時・場所	日時：平成19年10月 1日 14時～16時
	場所：福岡空港待合室D・E
PI活動の種類	懇談会（空港関連事業者・団体）
所見 （アドバイス等）	<p>参加者が空港に直接関係のある団体であるので、需要構造、空港の収支、スロット数に関する質問など専門性の高い質問があったのが特徴的といえよう。</p> <p>空港の収支やスロット数の勘定など、現段階では数値化されていない項目についての質問についての答が中途半端で生煮えの観のあることが否定できない。確かに現段階で答えられないことであろうが、いくつかケースを想定してもう少し具体的に答えられることを希望する。</p> <p>「どういった空港にするのか」は「どういった利用者像を想定するのか」に答えることに等しい、という指摘はもっともであり、PIを浸透させるには想定される利用者像をもっと明解にする必要がある。</p>